GKK ARCHITECTS&ENGINEERS

現代建築研究所 創立70周年

技術と感性、ＩＴと環境を融合

長澤　よく「T型」教育と言いますが、専門を極めた上で、そこから少し他の分野にも視野を広げた人物を卒業させる必要があると思います。インターンシップなどによるオン・ザ・ジョブ・トレーニングも重要です。学生のときから外に出ていろんなことを経験してもらうことも必要です。

飯田　これから新しい時代に入っていく中で、物事に熱意を持って取り組む人を求めています。情熱、好奇心、熱意、それから広い視野を持った人が望ましいですね。広い視野という中に、世界から日本を見るという視点がすごく大事だと思います。

野澤　情熱がある学生はたくさんいます。わたしも学生には入学時から好奇心を持てと言ってきました。いろいろなことに興味を持つのは、勉強するための第一歩です。今後もそのようにして育てていきたいと思っています。

長澤　工学院大学には、ハイブリッド留学という制度があります。単に海外の大学に留学するのとは違って、われわれが現地に行って集中講義をしますので、追加の学費は不要です。参加者は渡航費と滞在費だけしかかかりません。工学院大学の単位になるので帰国後に留年することもありません。また、すべて学生はホームステイしますので、英語を話さないと生活できません。

野澤　建築学部の場合は、40人ほどが、3年生の9月から12月に英国のカンタベリーに行きます。自ら海外を経験したい意欲的な学生が参加します。基本的にはわれわれが日本語で授業を実施しますが、工学院大学はケント大学と協定を結んでいて、ケント大学の設計スタジオを二緒にやっており、その科目はケント大学の先生が英語で教えます。向こうの学生とグループを組んで行っています。世界から日本を見ることで、自分が日本のことを知らないことに気づきます。ホストファミリーとの会話で日本の生活習慣などについて聞かれた時に知らないと説明できません。自ら日本のことを調べ、勉強します。そうした効果もあります。先ほど飯田社長がおっしゃった世界的な視野というものに通じると思います。

長澤　学生は自立心が芽生え、しっかりして帰ってきます。それが定常化しているのも大変望ましいと思っています。

■新たな建築のあり方

長澤　事務所の設立は1949年。戦後まもなく北代さんがつくられた。設立の趣旨はどのようなものだったのですか。

飯田　敗戦後の日本を建て直すようなことではないでしょうか。未来の輝かしい社会の希望みたいな、民主主義とかそういう中で、近代建築というのもピカピカした新しくて、未来のものをつくろうというので「現代建築研究所」という名前になったと思います。

また、当社はもともと大きな企業で、ガバナンスができていて、どんどん大きくなるという形態ではありません。中堅の事務所にとどまっていることで、いろいろな人とのネットワークをつくらないと仕事ができません。その中で、新しい考え方と か新しいプレーヤーが登場して一緒に進め、柔軟に動いていける良さもあります。これからもネットワーク型で事業を興していきたいと思っています。

長澤　仕事をする上でそれぞれが独立していながら、少し違う考え方の人や組織のほうがよいことがあります。社内だけでは、生まれないアイデアとか見方ができるように思います。今後の共生社会そのものです。また、飯田社長は、これからの建築事務所、建築家は、クライアントからの仕事だけでなく、自分で仕事をつくることが大切と言っていますね。先ほどの地方でのさまざまなプロジェクトは、この発想に通じると思います。そうした試みが事業を創出し、最終的には皆さんが幸せになる、楽しいものになると感じます。

飯田　例えば、東京都豊島区の南池袋公園を見ると、公園が楽しい場所に変わり、かつ利益を生み出せるような場にもなると思いました。いままでは維持管理コストなどが課題となっていましたが、人が集まる場所に変えることでビジネスにもつながります。

われわれも建築をつくるだけではなく、もっと場をつくる。ソーシャルデザインみたいなものを考えながら、気持ちのいい空間をつくる。物理的な建築だけでなく〝もわもわ〟とした空間をつくる。そこに5Gがあって、映像が突然あらわれたりする。いままでの形をつくるのとは違う、ソフトとテクノロジーを使って人が幸せになる場や気持ちのよい場、ある意味ゲームとも近いようなところもあるような世界が生まれるのではないかと思っています。

建築設計のあり方も大きく変わってきます。もう少し人文的な活動と、ＩＴなどの最新のテクノロジーと、物の形をつくるというものが融合していくような世界をつくっていかないと、本当に価値のあるものができないと思っています。

大和徳洲会病院

▷建築主＝徳洲会▷所在地＝神奈川県大和市▷構造・規模＝ＳＲＣ造地下１階地上７階建て延べ２万0, 129. 10平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝熊谷組▷工期＝2016年６月―18年２月

レジーナリゾート軽井沢御影用水

▷建築主＝三丸興業▷所在地＝長野県軽井沢町▷構造・規模＝ＲＣ一部木造２階建て延べ2, 272. 86平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝新津組▷工期＝2015年９月―16年６月

９ｈ名古屋

▷建築主＝ナインアワーズプロパティファンド３号合同会社▷建設地＝名古屋市中村区▷構造・規模＝Ｓ造10階建て延べ1, 130. 16平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝塩浜工業▷工期＝2019年３月―20年２月予定

ナインアワーズ北新宿ビル

▷建築主＝ビーロット▷所在地＝東京都新宿区▷構造・規模＝Ｓ造８階建て延べ1, 965平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝新日本建設▷工期＝2016年６月―17年３月

医療法人社団　同愛会病院

▷建築主＝同愛会病院▷建設地＝東京都江戸川区▷構造・規模＝ＳＲＣ造地下１階地上７階建て延べ9, 941. 01平方㍍▷敷地面積＝2, 950. 11平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝新日本建設▷工期＝2014年10月―20年３月

イムス行徳総合病院

▷建築主＝明理会▷所在地＝千葉県市川市▷構造・規模＝ＲＣ造12階建て延べ２万2, 494. 01平方㍍（立体駐車場3, 704. 20平方㍍含む）▷敷地面積＝１万1, 611. 70平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝大成建設▷工期＝2013年５月―15年２月

牧田総合病院　健診プラザＯｍｏｒｉ

▷建築主＝仁医会　牧田総合病院▷所在地＝東京都品川区▷構造・規模＝７、８階テナント・延べ595. 12平方㍍（２フロア）内装設計のみ（本体建物・Ｓ造９階建て）▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝野村建設工業▷工期＝2016年11月―17年２月

桐生第一高等学校増築　監修工事

▷建築主＝桐丘学園▷所在地＝群馬県桐生市▷構造・規模＝Ｓ造４階建て延べ2, 305平方㍍▷設計・監理＝野村建設工業▷監修業務＝現代建築研究所▷施工者＝野村建設工業▷工期＝2016年11月―18年３月

東京都立城東職能開発センター足立校

▷建築主＝東京都▷所在地＝千葉県市川市▷構造・規模＝ＳＲＣ造12階建て延べ２万2, 494. 01平方㍍（立体駐車場・3, 704. 20平方㍍含む）▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝関東・塚本建設ＪＶ（建築工事）、大栄・東進・雄光建設ＪＶ（電気工事）、ヤマト・東洋建設ＪＶ（空調工事）、日本設備工業（給排水工事）、日本エレベーター製造（昇降機工事）▷工期＝2013年５月―15年２月

レイクタウン整形外科病院

▷建築主＝総合メディカル▷所在地＝埼玉県越谷市▷構造・規模＝Ｓ造３階建て延べ2, 555. 63平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝ＴＳＵＣＨＩＹＡ▷工期＝2016年４月―17年１月

（仮称）９ｈ博多駅前

▷建築主＝ナインアワーズプロパティファンド４号合同会社▷建設地＝福岡市博多区▷構造・規模＝Ｓ造９階建て延べ1, 814. 22平方㍍▷敷地面積＝359. 44平方㍍▷基本設計／実施設計・監理監修＝現代建築研究所▷施工者＝大和ハウス工業▷工期＝2019年９月―20年８月

赤坂虎の門クリニック

▷建築主＝総合メディカル▷所在地＝東京都港区▷構造・規模＝内装・延べ約683平方㍍▷内装設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝ベネフィットライン▷工期＝2017年４月―17年８月

神田ＴＫビル

▷建築主＝ジェイアール東日本都市開発▷所在地＝東京都千代田区▷構造・規模＝Ｓ造７階建て延べ498. 01平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝坪井工業▷工期＝2016年９月―17年６月

名古屋大学インターナショナルレジデンス大幸

▷ＰＰＰ事業者＝なごや大幸アカデミックサービス▷所在地＝名古屋市東区▷構造・規模＝ＲＣ造８階建て延べ6, 013. 90平方㍍▷敷地面積＝4, 788. 79平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝麦島建設▷工期＝2018年２月―19年５月

西新井クリニックビル

▷建築主＝Ｅ．Ｍ．Ｓ▷所在地＝東京都足立区▷構造・規模＝Ｓ造３階建て延べ2, 980. 37平方㍍▷設計・監理＝現代建築研究所▷施工者＝小倉建設▷工期＝2017年10月―18年８月

株式会社大林組　取締役社長　蓮輪賢治
鹿島建設株式会社　代表取締役社長　押味至一
清水建設株式会社　取締役社長　井上和幸
大成建設株式会社　代表取締役社長　村田誉之
株式会社竹中工務店　取締役社長　佐々木正人
戸田建設株式会社　代表取締役社長　今井雅則
株式会社フジタ　代表取締役社長　奥村洋治
安藤ハザマ　代表取締役社長　福富正人
熊谷組　取締役社長　櫻野泰則
佐藤工業株式会社　取締役社長　宮本雅文
鉄建建設株式会社　代表取締役社長　伊藤泰司
飛島建設株式会社　代表取締役社長　乗京正弘
西松建設株式会社　代表取締役社長　髙瀬伸利
前田建設工業株式会社　代表取締役社長　前田操治
三井住友建設株式会社　代表取締役社長　新井英雄
株式会社鴻池組　代表取締役社長　蔦田守弘
東急建設株式会社　代表取締役社長　寺田光宏
新日本建設株式会社　代表取締役社長　髙見克司
株式会社塩浜工業　代表取締役　塩浜都広
坪井工業株式会社　代表取締役社長　坪井晴雅
株式会社新津組　代表取締役社長　新津正勝
株式会社麦島建設　代表取締役　麦島悦司　名古屋市昭和区鶴舞二―一九―一〇　電話（〇五二）八七二―六一〇六

APEC 株式会社アペックエンジニアリング　代表取締役　縣　俊明
本　社　さいたま市大宮区桜木町1-11-7（東通ビル2階）　電話(048)650-7770
東京本部　東京都中央区八丁堀4-6-1（八丁堀センタービル4階）　電話(03)6222-2830

全国合格者占有率No.1 1級建築士試験
総合資格学院は「日本一」の合格実績！
令和元年度 1級建築士学科・設計製図試験 全国ストレート合格者占有率 64.6%（他講習利用者＋独学者／当学院当年度受講生）
全国ストレート合格者1,696名中／当学院当年度受講生1,095名
令和元年度 1級建築士設計製図試験 全国合格者占有率 59.9%（他講習利用者＋独学者／当学院当年度受講生）
全国合格者3,571名中／当学院当年度受講生2,138名
※合格者数は（公財）建築技術教育普及センター発表に基づく。（令和2年2月12日現在）
法定講習　一級・二級・木造建築士定期講習／管理建築士講習／監理技術者講習　第一種電気工事士定期講習／宅建登録講習／宅建登録実務講習
開講講座　1級・2級 建築士／建築施工管理／土木施工管理／管工事施工管理／構造設計1級建築士／設備設計1級建築士／建築設備士／宅建士／賃貸不動産経営管理士／インテリアコーディネーター
総合資格学院　学院長 岸 隆司　Facebook「総合資格 fb」で検索！
スクールサイト www.shikaku.co.jp　コーポレートサイト www.sogoshikaku.co.jp